

ISSN 2432-8383

ヘルン研究

第2号

富山大学ヘルン（小泉八雲）研究会

2017年3月

はじめに	中島 淑恵	1
I ラフカディオ・ハーンとアメリカ		
シンシナティ時代におけるハーンの新聞記事について	水野 真理子	4
ハーンのニューオリンズ時代における日本との出会い ——『日本の詩瞥見』をめぐって——	中島 淑恵	9
ラフカディオ・ハーン『チタ——最後の島の記憶』を読む ——アイルランドと日本の交点としてのアメリカ——	結城 史郎	15
ことば、記憶、“Creolization” ——前衛小説として読むラフカディオ・ハーンの『チータ』	難波江 仁美	27
ラフカディオ・ハーンにおける「クレオール性」の再読解 ——イナ・セゼールを中心に	廣松 勲	31
ハーンにおける異質なるものの表象	長岡 真吾	36
多言語的なアメリカとハーン	西 成彦	40
II 震災復興祈念——熊本の研究者と手を携えて——		
芥川龍之介「煙草」と切支丹物の出発 ——ラフカディオ・ハーン以降の日本のボードレール受容を視座として	小谷 瑛輔	45
小学校・中学校国語教科書の中の小泉八雲・序説	西田谷 洋	55
『怪談』の中のハーン	池田 志郎	66
ラフカディオ・ハーンの「柔術」	濱田 明	77
ハーンの言語観と英語教育	西川 盛雄	81
ポスター		95
執筆者一覧		96

I ラフカディオ・ハーンとアメリカ

Ⅱ 震災復興祈念——熊本の研究者と手を携えて——

ヘルン研究第2号

2017年3月20日 印刷

2017年3月31日 発行

発行者 富山大学ヘルン（小泉八雲）研究会

発行所 930-8555 富山市五福3190

富山大学人間発達科学部西田谷洋研究室

076-445-6222

Printed in JAPAN

ISSN 2432-8383